

塩酸ホモクロシクリジン 10mg 錠

溶出試験 本品 1 個をとり，試験液に水 900 mL を用い，溶出試験法第 2 法により，毎分 50 回転で試験を行う．溶出試験開始 30 分後，溶出液 20 mL 以上をとり，孔径 0.45 μm 以下のメンブランフィルターでろ過する．初めのろ液 10 mL を除き，次のろ液を試料溶液とする．別に塩酸ホモクロシクリジン標準品を 110 $^{\circ}\text{C}$ で 4 時間乾燥し，その約 0.028 g を精密に量り，水に溶かし，正確に 100 mL とする．この液 2 mL を正確に量り，水を加えて正確に 50 mL とし，標準溶液とする．試料溶液及び標準溶液につき，紫外可視吸光度測定法により試験を行い，波長 232 nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する．

本品の 30 分間の溶出率が 80%以上のときは適合とする．

塩酸ホモクロシクリジン ($\text{C}_{19}\text{H}_{23}\text{ClN}_2 \cdot 2\text{HCl}$) の表示量に対する溶出率 (%)

$$= W_S \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 36$$

W_S : 塩酸ホモクロシクリジン標準品の量 (mg)

C : 1 錠中の塩酸ホモクロシクリジン ($\text{C}_{19}\text{H}_{23}\text{ClN}_2 \cdot 2\text{HCl}$) の表示量 (mg)

塩酸ホモクロシクリジン標準品 塩酸ホモクロシクリジン (日局)．ただし，乾燥したものを定量するとき，塩酸ホモクロシクリジン ($\text{C}_{19}\text{H}_{23}\text{ClN}_2 \cdot 2\text{HCl}$) 99.0 % 以上を含むもの．